

# 週間漁海況情報 2024年第12号

令和6年3月19日発行

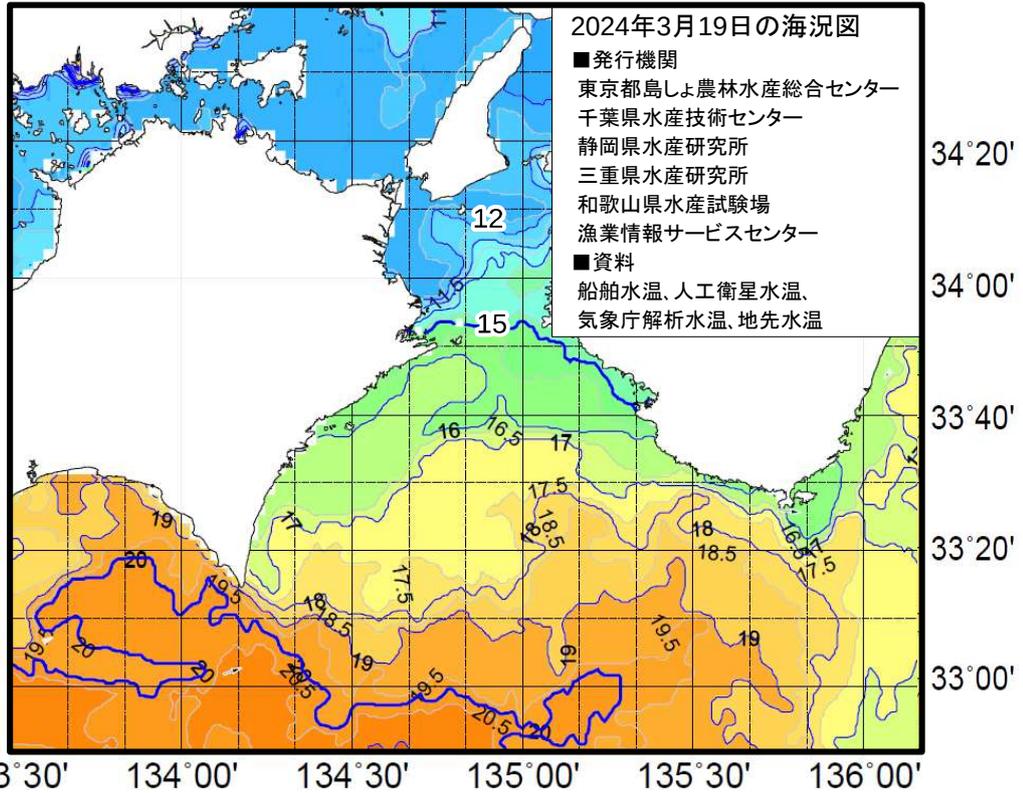
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課海洋生産技術担当

## 海況

### 1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖124マイル付近、潮岬沖130マイル以上を流れ、室戸、潮岬とも「著しく離岸」している。黒潮は大きく離れているが、四国沖には時計回りの暖水塊がある。そこから海部沿岸へ暖水波及が見られる。

黒潮の表面水温は19～21℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘は11℃、紀伊水道は11～15℃、海部沿岸は15～16℃台となっている。



※黒潮の離接岸の表現

室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～  
 潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～

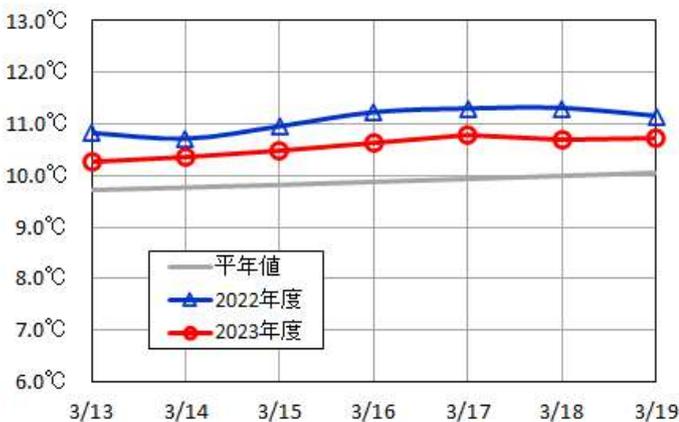
※図中の破線は黒潮の北縁を示しています(このところ、著しい離岸が続いているため、表示範囲より南の場合が多い)。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

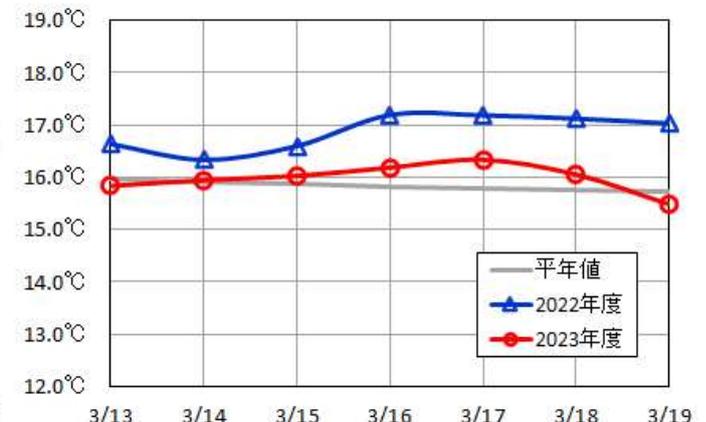
### 2. 地先水温(3月13日～3月19日)

鳴門地区の水温は、10.2～10.7℃で「やや高め」、浅川地区は、15.4～16.3℃で「平年並み」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は4.8～5.5℃で、先週と比べて若干広がった。

#### 鳴門地区



#### 浅川地区



※水温の高低 平年並み：平年値±0.5℃未満，やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満  
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満，かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1984年～2022年(鳴門)、2018年～2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

### 3. 週間予報(3月20日～3月26日)

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖ともに「著しく離岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区は「やや高め」、浅川地区は「平年並み」で推移する見込み。

**漁況** (3月11日～3月17日)

1. 紀伊水道 (標本漁協: 5)

延縄では、ブリが増えてめじろ級主体に0.5ト水揚げされた。  
 建網では、メジナが大主体に0.5ト、カワハギが大きく増えて大主体に0.3ト水揚げされた。  
 小型定置網では、マアジが大きく増えて豆アジ主体に0.7ト、ブリが増えて0.4ト水揚げされた。  
 底びき網では、コウイカが増えて大主体に2ト、えそ類が大きく増えて1.1ト水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協: 4)

釣りでは、タチウオが0.8ト、ブリが大きく増えて0.4ト水揚げされた。  
 延縄では、キダイが大きく増えて0.7ト、あまだい類が増えて0.4ト、ブリが大きく増えて0.3ト水揚げされた。  
 建網では、ブリが0.7ト、メジナが大きく増えて0.4ト水揚げされた。  
 小型定置網では、カタクチイワシが大きく増えて3.1ト、キビナゴが大きく増えて1ト水揚げされた。  
 大型定置網では、ブリが大きく増えて大主体に22.3ト、マルアジが大きく増えて小小主体に3ト、マアジが減って0.4ト水揚げされた。

**漁獲量集計表 (漁獲量が 0.25トン以上のものを抜粋)**

	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	1日1隻あたり(kg)	銘柄	前週比 <sup>※</sup>
紀伊水道	延縄	24	ブリ	462	19	めじろ級主体	↗
	建網	41	メジナ	543	13	大主体	→
		34	カワハギ	265	8	大主体	↗↗
	小型定置網	13	マアジ	659	51	豆アジ主体	↗↗
		11	ブリ	377	34		↗
	底びき網	41	コウイカ	2,009	49	大主体	↗
38		えそ類	1,139	30		↗↗	
海部沿岸	釣り	15	タチウオ	764	51		→
		21	ブリ	373	18		↗↗
	延縄	29	キダイ	655	23		↗↗
		29	あまだい類	445	15		↗
		2	ブリ	339	170		↗↗
	建網	7	ブリ	739	106		→
		34	メジナ	410	12		↗↗
	小型定置網	12	カタクチイワシ	3,104	259		↗↗
		11	キビナゴ	1,012	92		↗↗
	大型定置網	5	ブリ	22,261	4,452	大主体	↗↗
		3	マルアジ	3,049	1,016	小小主体	↗↗
5		マアジ	372	74		↘	

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘